

# SSH活動報告

## 全国各地の発表会でSSH活動の成果を報告

毎年、夏休みには本校生徒が課題研究などのSSH活動の成果を、全国各地の会場で発表します。特に3年生は、7月以降に各自の課題研究のまとめに入り、その成果を発表しています。しかし昨年、そして今年も新型コロナウイルス感染症の蔓延が収束せず、発表会のほとんどがオンライン開催となりました。今年度は以下の皆さんが、研究の成果を各オンライン発表会で報告し、全国の高校生と意見交換を行いました。一部の発表会では、1年生のサイエンス基礎や普通クラスの探究活動の成果報告(3年6組 松本君・栗原君)も行いました。

### 7月17日 東海フェスタ(主催:名城大学附属高等学校)

- 3年10組 鈴木愛理 …… 「炊飯時の水の量における接着力」  
磯村薫 …… 「魚の睡眠と学習効果」  
伊藤春輝 …… 「確率から見るブラックジャックの必勝法」  
岡野晴斗・角張礼恩 …… 「保湿性に優れた手作り化粧品」  
小泉幸輝・益子恵多 …… 「廃棄食材を用いた酸性土壌の改善」

### 7月21日 東京都内SSH指定校合同生徒研究成果発表会

- 3年10組 村上七海 …… 「ゼブラフィッシュが感じる光とストレス」

### 7月22日 高校生環境フォーラム(主催:福井県立若狭高等学校)

- 1年10組 須藤礼名・泉晴登・常深正泰・吉川元理 「大都会における人工干潟の状況を探究する」  
3年10組 常森允道 …… 「Biodegradable and Water-absorbent Polymer Soil for Enabling Desert Greening」(英語発表)

### 7月23日 青翔サイエンスギャラリー(主催:奈良県立青翔高等学校)

- 3年 6組 松本凌悟・栗原隆之介 …… 「～将来を考える今～ 目標と比較し、様々な条件から考える夢の定義」  
3年10組 大村隼人・東泉采利・ラシェッド アル アプリ …… 「ミミズと土壌の関係性」

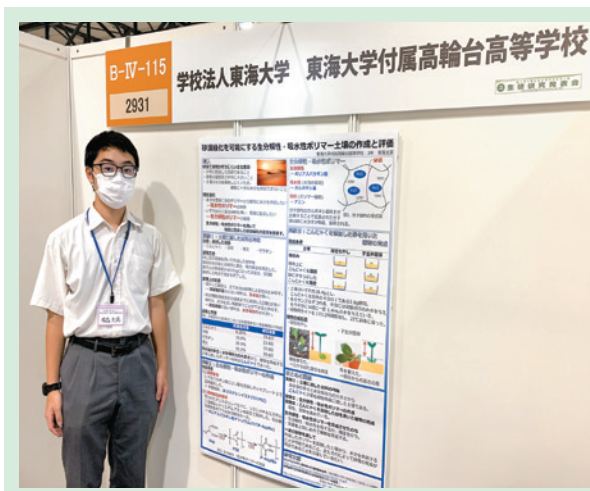
### 7月26日 江風SSⅢ 課題研究発表会(主催:新潟県立新潟南高等学校)

- 3年10組 長見海音・アブドゥラ アル シェケーリ …… 「メダカの適正生殖温度と稚魚の成長速度について」

### 10月13日 未来創造プロジェクト中間発表会(主催:山形県立東桜学館高等学校)

- 3年10組 鈴木尚輝・関大輝 …… 「光の色が及ぼす植物への影響」

また、8月5日には全国SSH生徒研究発表会が神戸国際会議場で行われ、全国から218校のSSH校が神戸に参集しました。本校からは3年10組の常森允道君が参加し、研究成果を発表しました。(発表タイトル:「砂漠緑化を可能にする生分解性・吸水性ポリマー土壌の作成と評価」)



## 久しぶりの対面発表を全国で

3年10組 常森 允道

私は神戸で開かれた全国SSH生徒研究発表会に参加しました。現地参集型の発表会への参加は1年半ぶりです、久しぶりに人と対面して自分の研究について発表することができました。この会に参加して、発表会としてのレベルの高さをとても感じました。

全国の高校生の研究の中には難しい題材や、より専門的な知識を必要とする題材を扱っているものも多くあり、自分ももっと頑張らなければならないと思いました。昨年度から新型コロナウイルス感染症の影響で、別の学校の人と接することもなく、オンラインのみでの発表が続いていました。しかし今回は対面発表であり、オンラインでは味わえない独特の緊張感、質疑応答、他校生徒との交流など、どれも新鮮で有意義な時間でした。今回の経験や反省点を今後の研究でも生かし、次の発表会に再び臨みたいと思います。

# 学年だより 高2

## 高3の探究活動・課題研究のオンライン発表会を視聴して

9月27日(月)に、Zoomのミーティングルームを使い、3年生が探究活動および課題研究の成果を報告しました。2年生は各ホームルーム教室からオンラインで接続し、自らの興味・関心に従って選択したセッションを視聴しました。オンライン発表会を視聴した生徒の感想をお届けします。

### 1組 阿部 弘歩

先輩方のポスターセッションは、普段自分たちが見ていることの中から疑問を見つけ、それを細かく調査することで、考えてもいなかった結果を導き出していました。このことは、大事なことは、普段見ていることを細かく調べていくことなのだと思えました。その活動が新しいものを発見する手がかりになるということを学習できました。

### 2組 大槻 拓也

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で新しい形での発表でしたが、どのグループも実に面白い研究内容でした。私は特に3秒ルールについての研究が興味深かったです。3秒ルールは安全なのかと前から気になっていましたが、調べることはなかったため聞いて面白かったです。

### 3組 大橋 和夏

テーマについてとても詳しく調べられていて、聞いている人が「面白い」と思えるような発表をしてとても感心しました。また、表やグラフを使って説明している発表は、とてもわかりやすかったです。画像を表示している班もありましたが、画像を表示することで、そのものの存在を知らない人でも想像して話を聞くことができたことは、とてもよかったです。私たちが来年は発表するので、今回の発表を参考に、より良いものを作りたいです。

### 4組 瀬端 康介 田村 翔希 益谷 かれん

Zoomでの発表はメモを取りやすかったこと、テーマを自分で選んで見られるのがよかったです。Zoomの利用は、さまざまなジャンルの発表を手軽に聞けることが利点だと思います。実験をした結果を見ることができたりと、どの発表も説得力があり、自分の時の発表の参考になりました。

### 5組 藤原 弘聖

Zoomでの発表は安心して聞くことができました。他者との接触を避けられるだけでなく、自分の興味のあるテーマを自分だけの空間で見られることがとてもよかったです。来年は発表する側となるので、今回の経験を生かし、より良い発表ができるようにしたいです。

### 6組 磯田 将虎

自分は、今回のポスターセッションを聞いて、今まで知らなかったさまざまなことを学びました。例えば、深海魚の秘密について調べていた班の発表を見て、深海魚は浮き袋で浮いているものだと思っていたけど、油で浮いているらしいなど、新しい発見ができました。

### 7組 大西 希美 松井 莉音

見たかったテーマがいくつかあったのですが、時間がかぶってしまい、興味のあるテーマすべてを見るができなかったのが少し残念でした。しかし、自分のためになるテーマを見ることができて楽しかったです。また、「人は第一印象が大事」「血液型の相性もある」という発表を聞いて、そう考えると親友になるということは、非常に低い確率なのだろうと思いました。楽しく聞くことができました。ありがとうございました。

### 8組 里吉 堅吾

日常生活の中にある不思議なことや、気になることをテーマとし、それを1年かけて調べて考えを深めることの実感が探究の発表を聞くまではありませんでした。身近なことだからか、いつもその「物事」を考えたことが振り返ってみてもなかったです。しかし先輩方の発表を聞いて、真剣に自分のテーマを調べてきたんだと感動しました。僕も来年の発表に向けて一生懸命頑張りたいと思いました。

### 9組 小林 秀光

3年生の探究を聞いて感じたことは、長い間探究をし、出したものをわかりやすく細かく具体的にまとめ上げ、発表するまでいかに取り組んできたかがわかりました。そして、来年は自分たちが発表の番です。今年のようにできるように、しっかりと準備をしていこうと思いました。3年生がお手本になったように、自分たちもお手本となれるよう取り組んでいきたいです。

### 10組 勝野 涼太

今回、Zoomを利用しての報告という新しい発表形式を受けて、自分たちが今後ポスターを制作する時にどのようなレイアウトにすればいいのか、そしてどのように発表すれば、聞き手にわかりやすく正確に自分たちの研究成果を伝えられることができるのかを学ぶ、良い機会となりました。



# 学年だより 高3

## 探究活動II(普通クラス)・課題研究(SSHクラス)ポスターセッション

例年アリーナにて行っているポスターセッションですが、今回は密を避けるために26会場に分散し、9月27日、2年間の探究・課題研究の成果をポスターにまとめ、発表しました。2年生にはZoomにて配信しました。生徒たちの感想をご覧ください。

### 普通クラス(文系)

### 1組 加納 杏奈

私の班は「運命はあるのか」という内容の発表をしました。今回この活動をしてみて、私は物事をさまざまな視点から考えることの重要性を学びました。運命を感じる瞬間に焦点を当てた際には、ネットの情報がすべてではなく、実際にアンケートを取って、人によって感じた瞬間が大きく異なることを知ることができました。2年生への発表では、画面越しでの発表で伝わりづらい部分があったのではないかと反省が出たため、今後の活動では相手に伝わりやすい工夫がさらにできるよう、反省を生かしていきたいと思いました。

### 普通クラス(理系)

### 9組 渡辺 暁登

今回私たちは、平均身長の変遷について調べました。この探究活動を通して学んだことは、物事に対する探究心です。テーマを決めて掘り下げていく中で、物事の見方を変えたり、他のものと関連づけたりして、より深く探究することの大切さを実感することができました。また、新たに生まれた疑問に対しての考えをまとめる力や2年生を前に発表したことで、自分のスピーチ力などを高めることができたと思います。これらの学んだことを大学やその先でも生かしていきたいと思います。

### SSHクラス

### 10組 片倉 隆義

今回探究活動の発表を見て、普段自分たちが行っている発表とはまた違った視点から研究していることを知り、自分の視野を広げることができたと思います。また、自分の発表では自分の研究を制限時間内でわかりやすく相手に伝えることの難しさを改めて知ることができ、これからの発表に役立てていきたいと思いました。

